

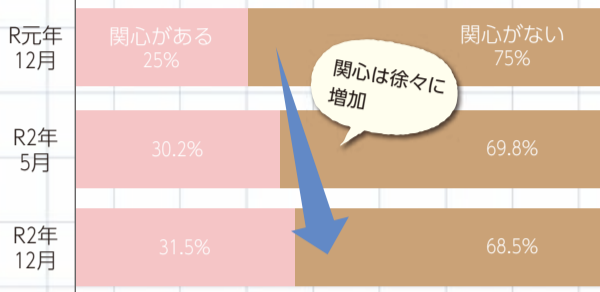
# とちぎ暮らし

本県は、近年転出者が転入者よりも多い状況にあります。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、地方に新たな価値を見出す機運が生まれています。今回は、移住してきた方の声とともに、移住・定住を推進する県の取組をご紹介します。皆さんも県外のご家族やご友人に「とちぎ暮らし」の魅力と呼び掛けてみませんか。

## 高まる地方移住への関心

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、会社に通勤せずに仕事をするテレワークやオンライン会議の普及・導入など、私たちの働き方や暮らしに変化をもたらしました。自宅にいる時間がこれまでよりも増えたことで、仕事より生活を重視するようになるといった意識の変化も。より自分に合ったライフスタイルを選択できるようになったことが、地方移住への関心を高めています。

地方移住への関心の変化(東京圏居住者)



出典:内閣府「新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査」(2020年12月)

## コラム

### 転入者が増えるとどんなメリットがある?

- 地域の担い手が増えることで、地域産業が活気づく
- 商業施設や公共交通、医療機関などが整備され、暮らしが便利になる など

## とちぎ暮らしの魅力

私たちにあって当たり前だと思っている日常や生活、景色などが、県外に住む方には魅力的に感じることも。ここでは、県外から移住してきた遠藤さんの「とちぎ暮らし」をご紹介します。

### 東京都から栃木市に移住



遠藤 百合子さん

夫と子どもの3人暮らし。現在、栃木市地域おこし協力隊として活躍されています。

### とちぎに移住してさまざまな職業の方に出会い、興味や視野が広がりました。

#### とちぎに移住した理由は?

もともと栃木県出身で、前職は東京で栃木への移住をサポートする「移住相談員」をしていました。仕事を通じて地元の魅力に改めて気づき、子育ては栃木でしたいと考え、家族で栃木に戻ってきました。

#### 移住前の生活と比べて変わったところは?

衣食住すべてに変化がありました。一番大きな変化は人間関係です。毎日、職場以外の誰かとあいさつを交わしています。ご近所付き合いも増え、幅広い世代の方と交流ができて、日々の暮らしを楽しんでいます。



#### 移住するにあたって不安だったことは?

移住する前に、栃木市の「移住体験施設」を利用し、実際に東京の職場へも通勤してみました。お試し暮らしの体験で不安を解消することができたので移住を決めました。また子どもが保育園に入園できるか心配でしたが、すんなり入園が決まり、拍子抜けした程でした。



#### 遠藤さんの感じる「とちぎ暮らし」の魅力とは?

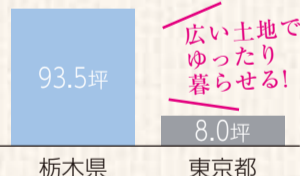
自然が身近で、東京へもすぐ行ける距離というところ。そして、何といても魅力的な人が多いところ。今まで周りの友人のほとんどが会社員でしたが、栃木ではさまざまな職業の方に出会えるので、興味や視野が広がりました。

## 魅力再発見! 統計からみる栃木県

県ホームページでも本県の実力を紹介しています

### 住宅地の平均地価

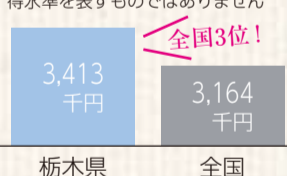
【1,000万円が買える土地】



出典:国土交通省「都道府県地価調査」(2020年)

### 一人当たりの県民所得

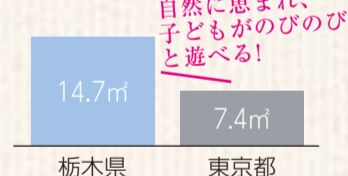
注)企業所得等も含むため、個人の所得水準を表すものではありません



出典:(左)「県民経済計算」(2017年度) (右)「平成30年度国民経済計算年報」※いずれも内閣府

### 都市公園面積

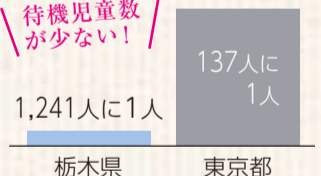
自然に恵まれ、子どもがのびのびと遊べる!



出典:国土交通省「都市公園データベース」(2020年3月)※一人当たりの都市公園面積

### 保育所等待機児童数

待機児童数が少ない!



出典:厚生労働省「保育所等関連状況取りまとめ」(2020年4月1日)

## 県の取組

県では、移住希望者の多様なニーズに応えるため、移住検討段階から定住に至るまで、市町や企業等と連携し、切れ目なく支援を行っています。

### とちぎ暮らし・しごと支援センターでの支援

移住から仕事まで受け付けるワンストップ相談窓口を都内に設置。現在はオンライン相談も実施しています

### ウェブサイト「ベリーマッチとちぎ」で魅力を発信

とちぎで暮らす魅力や、移住・定住のために必要な情報を発信しています



### 移住支援金を支給

本県に移住した方に最大100万円を支給する「栃木県移住支援事業」を実施しています。要件等、詳しくは県ホームページをご確認ください

### テレワークでの移住体験を支援

県内でテレワークを実施しながら、とちぎ暮らしを体験する際に要する費用を最大10万円補助します

### LINEによる若者への情報発信

東京圏に住む本県出身の若者に、Uターン関連情報や県内企業・就職フェアなどの情報を発信し、Uターンを支援します

### アプリで県内就職を支援

学生の県内就職を進めるため、企業や就職イベント情報、スケジュール管理機能など就職活動に必要な情報・機能を備えたアプリを公開しています

移住・定住は、県の取組とともに、皆さんのご理解により進めることができます。この取組をご紹介いただくほか、移住してきた方を温かく迎え入れるなど、ご協力をお願いします。

東京圏に進学するご家族におすすめください



友だち追加はこちら

